

博物館 topics

那覇市歴史博物館企画展
収集60周年記念 翁長良明コレクション展

『沖繩への思い』

那覇市在住の翁長良明氏は、小学一年生の頃に首里城跡周辺から古銭を拾って以来、今では古銭のみならず琉球・沖縄に関するものは何でも集めています。

翁長氏は、復帰前の1970年(昭和45年)から首里当蔵町で「なるみ弁当」を開店し、2007年まで37年間お店を続けていました。この間、古銭収集はもとより海洋博開催時(1975年)頃から壺屋焼などの陶器も集めるようになったといっています。さらに2000年(平成12年)頃から古銭・陶器に関わらず、琉球・沖縄に関する物は美術工芸品から、県産ビール、牛乳パック、黒糖の袋まで収集しています。翁長氏によれば、「くだらない物に見えても集めれば、五十年後、百年後には貴重な資料になる」との思いからといっています。



▲朱漆葡萄七宝繫螺鈿沈金丸重箱

期 11月1日(土)～12月24日(水)
費 一般 300円

国宝尚家衣裳11月の特別展示

「王家の男性衣裳」

期 11月1日(土)～11月26日(水)

那覇市歴史博物館
那覇の歴史・文化を体験

開館時間 10時～19時 木曜休館 ☎ 869-5266

那覇市立壺屋焼物博物館イベント情報

沖縄宗教藝術の精華 厨子 ～門上秀観・千恵子コレクション収蔵記念特別展～

東アジアの陶芸史に大きな関心を寄せた東京経済大学名誉教授・門上秀観氏とご令室・千恵子氏が収集した、沖縄宗教藝術の精華ともいべき蔵骨器・厨子を多数展示公開する特別展を開催します。

日 11月1日(土)～12月21日(日) 場 1・2階 常設展示室 費 無料

【関連イベント】

担当学芸員による展示解説会

日 11月3日(月) 11:00～12:30/30日(日) 14:00～15:30
※くわしくは、壺屋焼物博物館までお問い合わせください。

文化講座『沖縄の焼物とく女たち-ジェンダーの文化表象-』

講師：栗国恭子氏(沖縄県立芸術大学附属研究所 共同研究員)

日 11月8日(土) 14:00～16:00

古墓を訪ねる(1) 国指定史跡「銘苅墓跡群」見学会

日 11月15日(土) 10:30～12:30

申 不要。当日10:20までに那覇市銘苅庁舎に集合して下さい。
※駐車場はございません。公共交通機関をご利用下さい。



▲1492年銘 石厨子



▲那覇市指定文化財 蔵骨器「壺」

学芸員と展示を見よう ～常設展ギャラリートーク～

日 11月16日(日) 午前10時から1時間程度

費 無料

申 不要。当日、博物館1階受付前に集合して下さい。

壺屋焼物
博物館

開館時間 10時～18時(入館は17時半まで) ☎ 862-3761
月曜休館 ※ただし、月曜が祝日の場合は開館 FAX 862-3762

協働
さん

いらっしやい!



市民・事業者・行政が支え合う協働のまちづくりに取り組む団体、個人を紹介します。

第41回 南 信乃介さん(NPO法人1万人井戸端会議 代表理事)

「自然環境もそうですが、まちづくりも持続可能な視点で関わるには、1万人」という規模がちょうどいいんです」と話すのはNPO法人1万人井戸端会議代表理事 南信乃介さん。

繁多川公民館の一部業務を受託し、繁多川のソウルフードとも言える「豆腐づくり」を学校の総合学習で行うなど、地域と学校が連携するまちづくりを実践しています。豆腐づくりに参加した親御さんから「こんなにうちの子が地域の方々に支えられているなんて思わなかった」と嬉しい声も聞かれたそうです。

より近しい顔の見える関係が具体的な課題解決につながる。そのことが南さんの実体験となり活動の楽しさにつながっているようです。

まちづくりで直面する課題は、やはり地域コミュニティの担い手不足。都市型のまちづくりには人と人のつながりがない。大切だと、昔ながらのコミュニティが存続する繁多川で学びま

地域を育む近しい関係

した。

南さんの地元である曙地域は歴史も浅く、コミュニティの力が弱いと感じているのだとか。

そこで「地域の子どもは地域で育てる」という気運をたかめ育むために曙小学校のOBOG会の呼びかけ人として新たな活動もスタート。また新たなつながりをおし、の誕生が期待できそうです。

最後に、繁多川公民館からお知らせ。青少年の健全育成と文化の継承を目的に開催される「識名園友遊会」が11月23日に行われます。

今年は那覇青少年舞台プログラムで培われた「なは群星の会」が那覇の伝統芸能を時代背景と一緒に掘り下げた舞台発表もあるそうです。

子どもたちがどう映し出してくれるのか楽しみです。



お問い合わせ

まちづくり協働推進課 ☎ 861・3846

うちなーぐちや あじくーたー



【お問い合せ】
那覇市文化協会 うちなーぐち支部
事務局 名嘉山秀信
☎ 090・4347・8798

写真提供：石垣市役所

今月のテーマ
あーむい
ちちなぐち

【説明文】
南国 沖縄も夏から衣替の季節。11月1日は「泡盛の日」です。天竺も澄み切った満月の下で泡盛を飲み交わしながら月を愛でる秋の風情が目に浮かびます。君知るや銘酒泡盛。

※「あーむい」は泡盛。「うち」は月。日本語「つき」の音がうちなーぐちでは「ち」に音韻変化します。「眺め」は「め」も「み」に音韻変化。ちなみに「ち」は「こ」に変化します。

【例文】
たりー あやーよ、今日や満月やさやー。縁 居てい泡盛め古酒飲まがなー。月眺みさな。

あやー やいびーんやーたい。近頃、どう忙なさぬ。肝わさわさー。そーい。びーたーとー。今日や夫婦物語さびらやーたい。

【和歌】
父 母さんや 今夜は満月だねー。縁側で古酒を飲みながら月眺めをしようよ。

母 そうですね。最近はおんまり忙しく落ち着かなかったから 今夜は(ゆっく) お話しましょうね。



代表社員弁護士 岡野 浩巳

交通事故 相続 離婚 借金問題・過払金返還請求

相談して「良かった」という声を多数頂いております!!

当事務所は、企業法務にも力を入れておりますので、経営者の方もご相談ください。

ご相談は 何度でも 無料

※個人のお客様のみとさせていただきます。



～ 明日のためにできること、今あなたとともに。～
弁護士 法人 岡野法律事務所
はいさい那覇支店 社員弁護士 安本 良太
(沖縄弁護士会所属)

岡野法律事務所は代表社員弁護士 岡野 浩巳をはじめ8名の弁護士が所属しております。

フリーダイヤル



0120-55-7840

〒900-0023 沖縄県那覇市楚辺1丁目5番17号 プロフェスビル那覇2階

<http://www.okano-okinawa.jp/>

岡野法律事務所 那覇 検索

女性秘書が
丁寧に対応
させていただきます

広告